

2019年8月30日

## 農業技能測定試験（耕種農業全般）の試験基準概要

一般社団法人 全国農業会議所  
農業技能測定試験事務局

### 1. 試験基準等

#### (1) 試験時間

60分間（別途、試験説明・音声確認画面などが10分間）

#### (2) 試験科目

##### ○ 日本語能力の確認・評価（日本語試験）

###### ① 日本語試験

音声ヒアリングによる数字の記述式及び択一式試験

##### ○ 耕種農業学科試験及び実技試験

###### ① 学科試験

正誤式及び択一式試験

###### ② 実技試験

正誤式及び択一式試験

#### (3) 試験問題数

70問程度（正答率等を分析するための採点対象外問題を含む）

### 2. 合否判定基準

総合得点に対し、全国農業会議所が定める判定基準点を越えていること。

### 3. 本文書の運用

農業技能測定試験（耕種農業全般）における試験基準は、日本語で作成された本文書が原本であり、本文書に基づいて運用する。

2019年8月30日

## 農業技能測定試験（耕種農業全般）学科試験問題の範囲

一般社団法人 全国農業会議所  
農業技能測定試験事務局

### 1. 耕種農業一般に関する知識

#### （1）各器官の成長・生育

各器官の成長・生育について。

#### （2）栽培方法

栽培方法に関する、次に掲げる事項について。

①は種、②育苗・定植、③灌水

#### （3）栽培管理

栽培管理に関する、次に掲げる事項について。

①土壌の種類、②土壌の酸度、③肥料の要素、④施肥、⑤施肥改善、⑥摘心  
⑦人工受粉、⑧摘花・摘果、⑨整枝・剪定、⑩袋かけ、⑪収穫、⑫苗木の繁殖・生産

### 2. 安全衛生

耕種農業職種に伴う安全衛生に関する、次に掲げる事項について。

- ①作業開始前の安全装置等の点検方法
- ②耕種農業職種に必要な整理整頓
- ③耕種農業職種の作業用機械及び周囲の安全確認方法
- ④保護具等の着用と服装の安全点検
- ⑤安全装置の使用等による安全
- ⑥労働衛生上の有害性を防止
- ⑦異常時の応急措置及び退避

### 3. 稲作

#### （1）栽培作物の特徴

栽培作物の品目・作型の特徴について。

#### （2）栽培環境

栽培環境に関する、次に掲げる事項について。

①温度、②光（日長）、③水、④栄養、⑤土壌

#### （3）被覆資材

被覆資材のフィルムについて。

#### （4）その他施設・設備

育苗用ハウスについて。

#### （5）病害虫・雑草防除

病害虫・雑草防除について。

## (6) 収穫

収穫について。

## 4. 畑作・野菜

### (1) 栽培作物の特徴

栽培作物の品目・作型の特徴について。

### (2) 栽培環境

栽培環境に関する、次に掲げる事項について。

①温度、②光（日長）、③水、④栄養、⑤土壌

### (3) 被覆資材

被覆資材のフィルムについて。

### (4) その他施設・設備

トンネル・マルチング、予冷施設について。

### (5) 病害虫・雑草防除

病害虫・雑草防除について。

## (6) 収穫

収穫について。

## 5. 施設園芸

### (1) 栽培作物の特徴

栽培作物の品目・作型の特徴について。

### (2) 施設の種類・構造

施設の種類・構造に関する、次に掲げる事項について。

①種類・構造一般、②ガラス温室、③プラスチックハウス、④雨よけハウス  
⑤単棟型・連棟型

### (3) 被覆資材

施設の被覆資材に関する、次に掲げる事項について。

①ガラス、②不織布、③フィルム、④生分解性被覆資材

### (4) 付帯設備・装置

付帯設備・装置に関する、次に掲げる事項について。

①暖房、②換気、③炭酸ガス発生装置、④病害虫防除装置、⑤灌水装置  
⑥養液栽培装置

### (5) 環境管理

施設内環境の管理に関する、次に掲げる事項について。

①温度、②光、③水分、④湿度、⑤複合環境制御

### (6) 養液栽培

養液栽培の方式と培地について。

### (7) その他施設・設備

トンネル・マルチング、予冷施設について。

### (8) 病害虫・雑草防除

病虫害・雑草防除について。

**(9) 収穫**

収穫について。

**6. 果樹**

**(1) 栽培作物の特徴**

果樹の一生、一年間の生育の特徴について。

**(2) 品種**

果樹の品種とそれぞれの収穫時期について。

**(3) 苗木生産**

苗木の生産や接ぎ木の仕方について。

**(4) 栽培管理**

結実管理、摘花・摘果、整枝・剪定などの管理について。

**(5) 被覆資材・植物成長調整剤**

被覆資材のフィルム、植物調整剤について。

**(6) 施設・設備**

かん水・マルチング・貯蔵施設について。

**(7) 病虫害・雑草防除、樹園地管理**

病虫害・雑草防除、樹園地管理について。

**(8) 収穫・貯蔵**

果実の収穫・貯蔵について。

**7. 本文書の運用**

農業技能測定試験（耕種農業全般）における学科試験問題の範囲は、日本語で作成された本文書が原本であり、本文書に基づいて運用する。

2019年8月30日

## 農業技能測定試験（耕種農業全般）実技試験問題の範囲

一般社団法人 全国農業会議所  
農業技能測定試験事務局

### 1. 稲作

#### (1) 土壌の観察

- ・機器等を用いた土壌の酸度測定。

#### (2) 肥料の取扱い

- ・肥料の区別。
- ・肥料設計、施肥。

#### (3) 種子の取扱い

- ・加工種子の区別。

#### (4) 資材・装置の取扱い

- ・被覆資材の利用目的の理解、区別。

#### (5) 栽培に関する作業

- ・移植、収穫。

#### (6) 安全衛生

- ・防除器具等の点検、防除衣の着用、薬剤散布後の処理。
- ・農業機械等の点検、安全な取扱い。
- ・電源、燃料油の安全な取扱い。
- ・農薬の希釈・保管。
- ・噴霧器の安全点検。

### 2. 畑作・野菜

#### (1) 土壌の観察

- ・代表的な土壌の種類。
- ・機器等を用いた土壌の酸度測定。

#### (2) 肥料の取扱い

- ・肥料の区別。
- ・肥料設計、施肥。

#### (3) 種子の取扱い

- ・種子の区別と計量。
- ・明暗発芽種子の区別。

#### (4) 資材・装置の取扱い

- ・被覆資材の利用目的の理解、区別。

#### (5) 栽培に関する作業

- ・は種、かん水。
- ・作物の生育診断。
- ・苗の定植。

#### (6) 安全衛生

- ・防除器具等の点検、防除衣の着用、薬剤散布後の処理。
- ・農業機械等の点検、安全な取扱い。
- ・電源、燃料油の安全な取扱い。
- ・農薬の希釈・保管。
- ・噴霧器の安全点検。

### 3. 施設園芸

#### (1) 土壌の観察

- ・代表的な土壌の種類。
- ・機器等を用いた土壌の酸度測定。

#### (2) 肥料の取扱い

- ・肥料の区別。
- ・施肥設計、施肥。

#### (3) 環境管理

- ・温度・湿度計の取扱い。
- ・最高温度、最低温度、現在の温度の測定。

#### (4) 資材・装置の取扱い

- ・被覆資材・装置の取扱い。
- ・被覆資材の利用目的の理解、区別。

#### (5) 栽培に関する作業

- ・育苗方法の区別。
- ・作物の生育診断。
- ・苗の定植又は播種。

#### (6) 安全衛生

- ・防除器具等の点検、防除衣の着用、薬剤散布後の処理。
- ・農業機械等の点検、安全な取扱い。
- ・電源、燃料油の安全な取扱い。
- ・農薬の希釈・保管。

### 4. 果樹（常緑果樹と落葉果樹）

#### (1) 土壌の観察

- ・代表的な土壌の種類。
- ・機器等を用いた土壌の酸度測定。

#### (2) 肥料の取扱い

- ・肥料の区別。
- ・肥料設計、施肥。

### (3) 種子・苗木の取扱い

- ・種子の取扱い、苗木（接ぎ木含む）生産。
- ・切り接ぎ。
- ・台木と接ぎ穂を合わせる事。

### (4) 栽培に関する作業

#### ①果樹共通

- ・摘果。
- ・結果習性の理解と、基礎的なせん定。

#### ②落葉果樹

- ・適期の判断と、人工受粉、袋かけ、誘引、収穫。

#### ③常緑果樹

- ・適期の判断し、収穫。

### (5) 安全衛生

- ・防除器具等の点検、防除衣の着用、薬剤散布後の処理。
- ・農業機械等の点検、安全な取扱い。
- ・電源、燃料油の安全な取扱い。
- ・農薬の希釈・保管。
- ・噴霧器の安全点検。

## 5. 本文書の運用

農業技能測定試験（耕種農業全般）における実技試験問題の範囲は、日本語で作成された本文書が原本であり、本文書に基づいて運用する。

2019年8月30日

**農業技能測定試験**  
**日本語能力の確認・評価の範囲（耕種農業・畜産農業共通）**

一般社団法人 全国農業会議所  
農業技能測定試験事務局

**1. 日本語能力の確認・評価の内容**

日本語で指示された農作業の内容等の聴き取り、理解。

**2. 日本語能力の確認・評価の範囲と基準**

① 数字

値段、時刻、日付等、数字を含んだ基本的な表現の聴き取り、理解。

② 表現

挨拶表現や、基本的な名詞、動詞、形容詞、副詞などを含む短文の聴き取り、理解。

**3. 本文書の運用**

農業技能測定試験における日本語の能力の確認・評価の範囲は、日本語で作成された本文書が原本であり、本文書に基づいて運用する。